

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
【部門区分】第1部門第1区分
【発行日】平成17年12月22日(2005.12.22)

【公表番号】特表2005-503762(P2005-503762A)

【公表日】平成17年2月10日(2005.2.10)

【年通号数】公開・登録公報2005-006

【出願番号】特願2002-561074(P2002-561074)

【国際特許分類第7版】

C 1 2 N 15/09

C 1 2 Q 1/68

【F I】

C 1 2 N 15/00 A

C 1 2 Q 1/68 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年2月8日(2005.2.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

スライド上のハイブリダイゼーション緩衝液被覆組織を覆っている蒸発防止液体を有する自動化組織染色系に用いるためのハイブリダイゼーション緩衝液であって、改良点が、約8,000から約16,000ダルトンまでの範囲の分子量を有する低分子量デキストラン硫酸を含む、上記ハイブリダイゼーション緩衝液。

【請求項2】

前記デキストラン硫酸が約13,000ダルトンの平均分子量を有する、請求項1記載のハイブリダイゼーション緩衝液。

【請求項3】

低分子量デキストラン硫酸の前記濃度が、wt./vol.で約5%から約25%までの範囲にわたる、請求項1記載のハイブリダイゼーション緩衝液。

【請求項4】

前記緩衝液が、wt./vol.で約5%から約80%までの濃度を有するホルムアミドを場合によっては含有する、請求項1記載のハイブリダイゼーション緩衝液。